

生徒指導通心

2024.8.29 第10号
生徒指導主任 川崎洸嗣



二学期が三日前より始まっております。一昨日の復習・課題テストも無事に終え、夏休みの成果が試されたことかと思えます。この三日の様子を見ていると、一学期同様に皆さんの頑張っている姿が見ることができうれしく思います。ただ、一学期同様なら何の進歩もありません。次のステップに向けて、長い二学期取り組みを続けましょう。行事では **challenge 精神** を忘れることなく、勉強面に関しては**向上心** を忘れることなく取り組んでほしいと思っております。二学期終了時には更なるステップに進めるような有意義な二学期にしてほしいと思えます。

また運動部の部活動においては夏の総体も終了し、輝かしい成績を残した3年生からバトンタッチしております。夏連日の猛暑の中、厳しい練習にも耐え、新人大会まで残り約一カ月。新チームとしては初めての公式戦におき、練習では自分に甘えることなく一生懸命 try し、体調管理には十分気を配り、残り時間しっかり調整をしていきます。また、文化系の部活動の人たちは、合唱コンクールの際の展示等に向けての準備を進めてほしいと思えます。さて今年はどうな発表が見られるのか?楽しみにしています♪二学期も楽しい学期となるよう皆さんで協力し、成長しましょう。

【自分を成長させるために切磋琢磨~それがみんなの力に変わります。~】

イソップ童話に出てくる「アリとキリギリス」のお話をご存じでしょうか?

アリとキリギリス



「夏の間、アリたちは冬の食料を蓄えるために働き続け、キリギリスはバイオリンを弾き、歌を歌って過ごす。やがて冬が来て、キリギリスは食べ物を探すが見つからず、最後にアリたちに乞い、食べ物を分けてもらおうとするが、アリは「夏には歌っていたんだから、冬には踊ったらどうだい?」と食べ物を分けることを拒否し、キリギリスは飢え死んでしまう。」

働き者のアリのように、真面目にコツコツと頑張ることの大切さを教えてくれています。では、「アリは本当に働くのでしょうか?」ある大学の研究で、たいへん興味深い結果が報告されています。

働きアリの法則

100匹の働きア리를細かく観察すると、そのうちの2割がよく働き、6割が普通に働き、2割が全く働かない状態になるそうです。ならば、働かないアリ2割を取り除けば、精鋭の集団になると思われるかも知れません。そこで、働かないアリ2割を実際にそこから取り除くとうなるのでしょうか?なんと、残った8割のうち、2割が良く働き、6割が普通に働き、2割が再び全く働かないようになるそうです。常に「2:6:2」の比率になるとのことです。これが東和中学校の実社会における集団においてもあてはまりませんか!?!「働きアリの法則」が当てはまらない、みんなが自主的に動ける東和中学校を形成していきましょう!!

さて、みなさんはどのアリのタイプでしょうか?よく働くアリなら「アリがとう」、普通に働くアリなら「それでもアリか!」、働かないアリなら「アリ得ない」ですね。(笑)みなさんには、何事に対しても真面目に正直に生きる道を選択してほしいものです。

イチロー (本名:鈴木一郎) (1973年10月22日~)

元プロ野球選手(外野手)



“準備”というのは、言い訳の材料となり得るものを排除していく、
そのために考え得るすべてのことをこなしていく、ということですね。”

「準備をしておけば、試合が終わった時にも後悔がないじゃないですか」と、イチローは言う。「例えば、グラブの手入れを前日にしなかった。その次のゲームでたまたまよくないプレーをしてしまったら、おそらくそこで後悔が生まれるわけですよ。そういう要素をなくしていきたい」。言い訳の余地を許さない、自分に厳しい人なのである

【準備の極意 5つ~準備とは、言い訳を排除することにつながる!!~】

みなさんは準備をどれだけ大切にしているでしょうか?メジャーでも活躍され、日本だけでなく海外でも愛されるようになったプロ野球選手のイチローが成功をおさめた秘訣(ひけつ)。それは彼の「完璧な準備」にあったと言っても過言ではありません。彼の野球に対する姿勢は、私たちの日々の生活にも応用できることばかり。今から参考にできるイチローの考え方の術(すべ)をいくつか紹介します。

【準備の極意】

01.結果は本番前に決まっている

「完璧な準備」をすることで本番への自信にもつながり、結果がついてきます。つまり、成果は「完璧な準備」にあるのです。

02.準備とは「言い訳を排除する」こと

自分の定めた決め事を習慣化させることで、条件反射のメカニズムが働き、結果に左右されない強い精神力を養う。

03.本番に強い人に共通する「習慣」

スポーツ等で対戦する時、最大の敵は相手チームではなく、完璧な準備を妨げる予想外の出来事。それほど準備が習慣に。

04.心と体を常に万全に整える

たとえ出場のコツが限られたとしても、フル出場と同様に完璧な準備をして、本番に挑む。

05.毎日のルーティンを疎かにしない(※ルーティンとは毎回決まて行う作業のこと)

オフタイムをただのリフレッシュにあてるのではなく、自ら定めた準備を繰り返し、実行する時間にします。

『イチロー流 準備の極意』児玉 光雄 著/青春出版社

【生徒指導からの連絡】

二学期早々心が温まる出来事がありました。27日の登校の際、学校付近で暑さのために辛い思いをしていた老婆に声をかけ、手助けをした男子生徒二名がいました。その際通りかかったその他男子生徒も先生に伝えるなど、異変にいち早く気づき、正しい行動をとることができていました。そんな東和中学生が増えてくると、もっと学校は明るい雰囲気になります。これからもアンテナ高く、皆さんの正しい行動を校内だけでなく、地域の人たちにも見てもらいましょう。

【今後の予定】

9月4日(水)~6日(金)あいさつ運動 ※毎日のいいスタートをあいさつから。みんなで大きな声で、笑顔で!!

※まだまだ暑い日が続きます。熱中症対策には十分に気を付け、不審・変質者等の注意も忘れずに。

※整理整頓や気持ちの整理もお願いします。気になることがあれば、近くの大人や先生に話してみましよう。

※過去の生徒指導通信については、東和中学校のHP(ホームページ)より見るができます。

右上のQRコードよりアクセスください。

